

令和7年度 教育目標・経営方針・重点努力目標

(1) 本校の教育目標

知・徳・体の調和をとり、健やかで自分らしく生きる児童の育成を目指す。

校 訓	目指す子どもの姿
明るく・強く	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標やめあての達成に向けて、自ら学び、最後までやり遂げる子 ・ よく見、よく聴き、よく考え、自分で正しく判断し行動できる子 ・ 心豊かで、相手の気持ちを考えて、思いやりをもって協働できる子

(2) 経営方針

- ① 子どもたちが自ら生き生きと学び、互いを認め合い、仲間との絆を大切にする学校
- ② 教職員が自らの特性を生かし、「チーム立北」の一員として、協働体制で教育活動を進める学校
- ③ 保護者や地域の人々との絆を大切にし、連携・協働して教育活動を進める学校

(3) 本年度の重点努力目標

- ①-1 確かな学力の育成
 - ・ 基礎的・基本的な学力・知識・技能の確実な定着を図る。
 - ・ 主体的・対話的で深い学びを目指し、「課題の把握、聴き合う活動、振り返る活動」を重視する授業を実施する。
 - ・ 探究的な学習や体験活動等を通し、児童同士、または地域の方々をはじめ多様な他者と協働的な学びを進める。
 - ・ ICT機器やデジタル教材を活用し、情報の収集や選択をしたり、考えをまとめたり、表現したりすることで、学習内容のより深い理解を促す。
- ①-2 豊かな心の育成
 - ・ 児童の主体的な活動を通して、きまりやモラル・マナーの大切さを理解し、自治意識を高め、児童の自主自律の精神を育む。
 - ・ 特別の教科「道徳」の充実を図るとともに、全教育活動を通して道徳教育を推進する。
 - ・ 地域の特性を生かした体験活動、保護者や地域の方々との交流等を積極的に取り入れ、自己肯定感や協力、思いやり、感謝の気持ちなどを育む。
 - ・ 学校生活の中で、家庭や社会で必要な基盤となる資質・能力の育成を図る。
- ①-3 健康（保健・食育・安全）教育の推進
 - ・ 自分の健康を適切に維持・管理し、生涯にわたって健康な生活を送ることができるよう改善していく資質や能力を育む。
 - ・ 体力の向上を図るとともに、生涯にわたって積極的に運動に親しむ習慣や意欲を育む。
 - ・ 安全教育（交通安全・防災・防犯等）では日常生活の様々な場面で発生する事故や災害等の危険を理解し、「自分の命は自分で守る」と共に「共助」の意識をもち、他の人々の安全にも気配りできる資質や能力を育む。
- ②-1 学び合い、高め合い、支え合う教職員
 - ・ 「チーム立北」及び「チームで見える・関わる・つなぐ」を合言葉に一丸となって学校運営及び児童指導にあたる。
- ②-2 生き生きとした笑顔のあふれる教職員
 - ・ 教職員の在校時間を的確に把握し、時間の有効活用やワーク・ライフバランスの視点を取り入れた教職員の働き方に対する意識改革を図る。
- ③ 保護者や地域の人々と連携・協働して教育活動を進める学校
 - ・ 家庭や地域と連携・協働し、専門性や地域の力を生かした教育活動等を実施することで学校での学びを豊かにする。
 - ・ 学校ホームページ等を通して学校経営方針や子どもたちの様子等学校の情報を積極的に発信し、保護者や地域の人々の理解・協力を得る。